

Rinshinomori Park

都立 林試の森公園



せせらぎ橋



ラクウショウの森



大きな広場



プラタナスの広場

林業研究発祥の地



バス渋谷・五反田行



さるすべりのトイレ

東門

もちのき門

つくし門

冒険広場

BOUKEN HIROBA

出合いの広場

DEAI NO HIROBA

ジャブジャブ池

JYABU JYABU IKE

大きな広場

OOKINA HIROBA

武蔵小山駅

0 10 50m

- トイレ
- 誰でもトイレ
- 水飲み場
- AED 設置場所
- 公衆電話
- 駐輪場
- サービスセンター
- バリアフリールート



ジャブジャブ池

あらまし

林試の森公園は明治33年(1900年)6月に当時の農商務省林野整理局が「目黒試験苗圃」としてスタートしたのが始まりで、その後「林業試験場」に名称を変更、林野庁の付属となり昭和53年まで営々として使用されてきました。そして、筑波研究学園都市の建設に伴い、移転した跡地を整備し、「目黒公園」の暫定開放期間を経て、平成元年6月1日に「都立林試の森公園」として生まれ変わり開園しました。この公園は東西に700m、南北に250mと細長く、外周の園路をぐるっと一周すると45分程で廻れます。

林業研究発祥の地の石碑

林業試験場だった歴史に基づき、「林業研究発祥の地」と書かれた石碑と、そのいわれを書いた石碑が二つ並んでいます。現在も公園で見られる巨木や珍しい樹木の大半は林業試験場時代からのもので、市内でも類を見ない当園の歴史を知ることが出来ます。

ここがレガシー!! 「倒木自然観察樹木(ユーカリ)」

昭和27(1952)年に林野庁林業試験場だったときに植栽され、樹高34メートル、幹回り329センチメートルに育ったユーカリが、平成23(2011)年9月に東日本へ上陸した台風15号の被害を受け倒木しました。倒木時には大きな地響きが起こりました。通常、気象災害などによる倒木、剪定作業により発生した幹や枝葉は堆肥化や、園路のマルチング材として有効活用しますが、この倒木したユーカリがどのように自然に戻っていくのかを観察できるように、そのままの状態で見守っています。当公園の新しいレガシーです。



公園の概要

問い合わせ先

指定管理者 公益財団法人 東京都公園協会
林試の森公園サービスセンター

〒142-0061

東京都 品川区小山台 2-6-11

TEL 03-3792-3800

FAX 03-3792-0153

※ 8:30~17:30 (年末年始を除く)

所在地

品川区小山台二丁目の一部
目黒区下目黒五丁目の一部

開園年月日

平成元年6月1日

開園面積

120,762.91 m²

主な施設

大きな広場、森の広場、プラタナスの広場、
出合いの広場、デイキャンプ場、
幼児コーナー、ジャブジャブ池、
池・流れ、芝生広場、冒険広場 など。

アクセスマップ



交通

- 東急目黒線・都営地下鉄三田線・東京メトロ南北線「武蔵小山」から徒歩10分
- JR山手線「渋谷」から東急バス(恵比寿経由)五反田行き(72系統)
「林試の森入口」から徒歩1分

MEMO

スタンプシートとしてもご利用ください。

follow me

twitter @Parks rinshi

URL <https://www.tokyo-park.or.jp/>

